

大阪経済記者クラブ会員各位
(同時配布先：関西金融記者クラブ)

【万博レガシー製品化第2号】町工場の共創が「化粧品の常識」を塗り替える
酸化を止めた独自の脱酸素製法「デオキシ 鮮度コスメ」が ODM 供給を開始！
～「リボンチャレンジ」発、成分のポテンシャルを極限まで引き出すイノベーションが社会実装へ～

[お問合せ]大阪商工会議所 中小企業振興部(福田、楠本)
TEL: 06-6944-6451

大阪商工会議所と大阪信用金庫が、2025年大阪・関西万博「大阪ヘルスケアパビリオン」にて実施したリボンチャレンジ(以下、RC)「身近な課題や世界のお困りごとを大阪の町工場が解決します!」において、展示された「デオキシ 鮮度コスメ」の製品化、ならびに化粧品メーカーへの ODM(相手先ブランドによる設計・生産)供給を7月中旬より開始することが正式に決定しました。

化粧品受託製造のプロフェッショナルであるプリマール株式会社(本社：大阪府摂津市、代表取締役：西陽介)は、万博で披露し、美容業界から高い関心を集めた独自技術「脱酸素製法®」の量産体制を確立いたしました。

本技術により、使用直前まで成分を「酸化抑制された」状態に保つことが可能となり、作り立てに近い鮮度を保った化粧品の提供が実現します。

○ 万博から生まれた「鮮度」という新たな価値

従来の化粧品は、製造後から「酸化による成分劣化」が避けられないという課題がありました。プリマールは、町工場の精密技術を応用し、容器や製造工程内の酸素を極限まで除去する「デオキシ(脱酸素製法)」技術を5年がかりの研究で開発しました。万博会期中、パビリオンを訪れた国内外の化粧品ブランド担当者から「これこそが求めていた高機能コスメの理想形」と大きな期待を寄せられた製品です。今回、配合した「オレンジの花の天然の香り」が、時間経過しても、まるで今摘み取ったかのような新鮮な香りをキープした新商品として、実際の市場へと送り出されます。

○ 町工場リボンチャレンジの確かな結実

本製品の市場投入は、万博を単なる「展示の場」で終わらせず、社会課題を解決する「ビジネスの場」とする RC の理念を体現するものです。同社は万博出展を機に、厳格な品質管理を求める大手企業からの信頼を得るため、2年がかりで化粧品 GMP の国際規格「ISO22716」を取得し、品質の壁を突破。さらに経済産業省の事業再構築補助金を活用し、オリジナルの脱酸素量産ラインを自社設計・自作で内製化いたしました。大阪の町工場が持つ「現場の知恵」と「開発力」を掛け合わせることで、美容業界に「鮮度管理」という新たな市場を創出します。

○ 今後の展開

大阪商工会議所では、引き続き、町工場 RC から生まれる 19 のプロジェクトの事業化・上市を継続的に支援し、大阪・関西万博のレガシーを実社会へと繋いでまいります。

<製品・企業概要>

- 製品名：デオキシ 鮮度コスメ（ODM 供給用ベース製品）
- 特長：独自開発の脱酸素製法（脱酸素製法®）により、化粧品のバルク調合から充填・パッケージングまで徹底的に酸素を遮断。成分の酸化や香りの劣化を強力に抑制し、防腐剤の低減やデリケートな有用成分の活性維持が可能。
- 企業名：プリマール株式会社（大阪府摂津市鳥飼下 3-2-9）
- 代表者：代表取締役社長 西 陽介
- URL： <https://www.primall.co.jp/>

以上

<添付資料> スキンケアに「鮮度」という贅沢を。独自技術『脱酸素製法®』の仕組み

スキンケアに「鮮度」という贅沢を。独自技術『脱酸素製法®』の仕組み

1. 脱酸素製法®とは

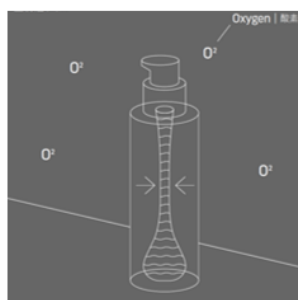
- ・化粧品の中身製造から充填、パッケージングに至るまで徹底的に酸素を遮断するプリマール独自の一貫製法。
- ・大阪・関西万博「大阪ヘルスケアパビリオン／リボーンチャレンジ」にて世界に先駆けて公開。

脱酸素製法のイメージ



全ての製造工程で酸素を取り除く事で原料の酸化を防ぎ、不安定な成分を安定化させる当社のオリジナル特許製法。

2重構造ボトル



容器にもこだわり、酸素バリア性が高い醤油容器でおなじみの2重構造のボトルを採用。

デオキシマーク



化粧品の鮮度に極限まで、こだわった製品には商標取得済みの脱酸素製法(デオキシマーク)表示。

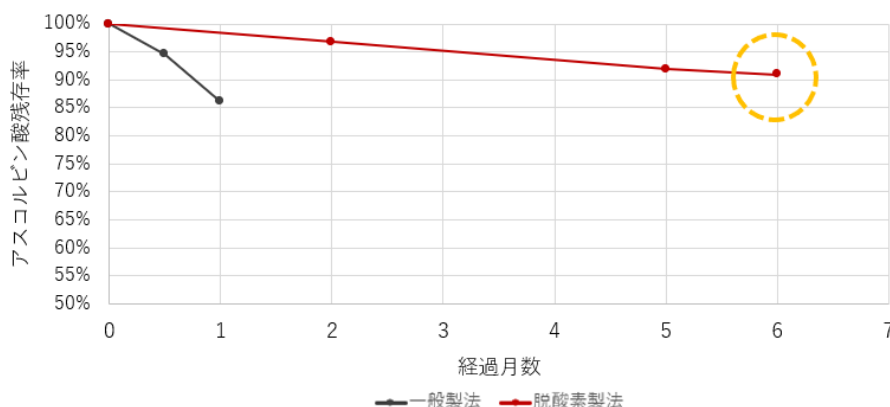
2. 技術的特長

- ・オレンジの花などの天然の香りの化粧品は、調香師による官能試験、及び機器分析の結果において、脱酸素製法®の香りが好まれる結果が得られた。
- ・肌につける瞬間まで酸化を抑制するため、有効成分が本来持つポテンシャルをそのまま肌に届けることができる。
- ・目に見えない「酸素」の制御で化粧品の限界を突破。

【6カ月の加速試験（社内試験）結果：生ビタミンC（アスコルビン酸）】

- ・6ヵ月 42°Cの加速度試験（36ヵ月=3年相当）で、弊社の安定化処方の生ビタミンC残存率は90%以上を維持
- ・医薬部外品の指標となる残存率90%を基準とすると、一般的な処方の約5倍の期間、残存率を保持

生ビタミンC(アスコルビン酸)5%配合ローション 42°C加速試験



※42°C6ヵ月の経時変化の測定データは3年間の品質保持期限に相当としております。
 ※商品で使用する容器を用いた結果となります。

3. 想定される活用分野

- ・高機能エイジングケア・スキンケア化粧品：酸化・変色しやすい生ビタミン類を配合した高付加価値美容液やクリームなど
- ・天然アロマ・オーガニックコスメ：変質しやすいデリケートな天然香料（オレンジの花の香りなど）のフレッシュな香りを維持した製品開発。また、花の色・葉の色をそのまま使用した化粧品の製品開発。
- ・クリーンビューティー製品：抗酸化力を高めることで、防腐剤を極限まで低減させたデリケート肌向けスキンケア

4. 万博レガシーとしての意義

- ・万博展示にとどまらず、実際の商流（ODM 製品の上市）へと到達。
- ・「大阪の町工場の実装力」を美容・ライフスタイル分野で示す象徴的な事例。
- ・万博への挑戦を通じ、「受け身だった社員が会社全体の将来を考えて自主的に動くようになった」という、中小企業自身の意識変革の実現。
- ・万博の国際博覧会出展を契機に、海外製品展開を見据えた国際特許出願中。



(大阪・関西万博 RC にて展示。1 週間で 3000 名以上の方にブースご来場頂く)